



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合ってもらいたいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。
よろしくお願いいたします。

★資料名

「ゆうすけの朝」

★今回の道徳の授業のねらい

規則正しい生活をしようとする心情を育てます。

★お話のあらすじと内容

ゲームに夢中になっているゆうすけは、母の注意を無視して夜中までゲームを続けていました。翌朝、寝坊をしてしまい、慌てて支度をし、急いで家を出ることになりました。途中、信号が点滅している横断歩道を走って渡った際には、車にはねられそうになり、運転手さんに叱られてしまいます。なんとか遅刻せずに登校するゆうすけですが、慌てて入った教室で、図画工作で使うペットボトルを忘れたことに気づき、がく然とするというお話です。

改めて自分の生活を振り返らせるとともに、度を過ごすことなく、節度ある生活をするこのよさについて考えさせることのできる教材です。

★子どもたちの授業のふりかえり

- ・これからは規則正しい生活をしたいです。
- ・早寝早起きをして、きちんとした生活をしていきたいです。
- ・今までは、宿題ができないときもあったけど、これからは毎日宿題をしたいです。
- ・これからはゲームをする時間を決めて、今より減らしたいです。
- ・夜更かしをしてしまうことがあったからこれからは夜更かしをしないで規則正しい生活をしたいです。

★家庭で話し合ってもらいたいこと

自分の生活をきちんと見つめ、時間の使い方を考えながら、規則正しい生活を送ろうとする習慣を身につけることはたいへん大切です。

そのためにもご家庭では、お子さんといっしょに、家庭内での基本的な生活習慣について振り返ってください。時間を守ることや自律的な生活について、ご家庭でも簡単な約束事などをお子さんといっしょに考えていただき、そして、時間をしっかり守って行動してよかったこと、時間を守らなかったために起きた失敗などについて具体的に話し合うことも大切です。保護者の方の励ましが、継続的に取り組むことへの意欲につながると思えます。